

2025年5月23日
NTTアノードエナジー株式会社

埼玉和光、埼玉三芳および埼玉鶴ヶ島蓄電所の商用運転を開始

NTTアノードエナジー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：岸本 照之、以下、NTTアノードエナジー）は、東京電力管内において系統用蓄電所（以下、蓄電所）3カ所「埼玉和光蓄電所（埼玉県和光市）」、「埼玉三芳蓄電所（埼玉県入間郡三芳町）」および「埼玉鶴ヶ島蓄電所（埼玉県鶴ヶ島市）」を建設し、2025年から順次運転を開始しました。

概要

カーボンニュートラル実現という社会課題に取り組むためには、再生可能エネルギーの導入拡大と有効活用が必要不可欠であり、同時に電力需給の安定化も重要な課題となっています。再生可能エネルギーの発電量は気象条件に依存して変動するため、電力系統の周波数や電圧を一定に保つための調整力が求められます。これまでは主に火力発電所がこの役割を果たしてきましたが、脱炭素化を加速するために、今後は調整力としての蓄電池の普及拡大が見込まれています。

埼玉和光、埼玉三芳および埼玉鶴ヶ島蓄電所は、NTTアノードエナジーがアグリゲーターとして各種電力市場（卸電力市場、需給調整市場、容量市場）での最適取引や充放電制御をはじめ蓄電所の保守監視を一元的におこないます。また、埼玉三芳および埼玉鶴ヶ島蓄電所については、東京都「令和5年度 系統用大規模蓄電池導入促進事業」の採択を受けております。

NTTアノードエナジーは今後も蓄電所の開発、保守・運用を通じて、再生可能エネルギーのさらなる普及拡大と持続可能な社会の実現に貢献していきます。

「埼玉和光蓄電所」について



名称	: 埼玉和光蓄電所
設置場所	: 埼玉県和光市新倉
電池種類	: リチウムイオン電池
PCS 出力	: 1,124kW
公称容量	: 5,304kWh (一般家庭約 460 世帯分の 1 日の電力使用量に相当)
運転開始	: 2025 年 1 月
事業者	: NTT アノードエナジー株式会社

「埼玉三芳蓄電所」について



名称 : 埼玉三芳蓄電所
設置場所 : 埼玉県入間郡三芳町
電池種類 : リチウムイオン電池
PCS 出力 : 1,999kW
公称容量 : 9,992kWh (一般家庭約 870 世帯分の 1 日の電力使用量に相当)
運転開始 : 2025 年 4 月
事業者 : NTT アノードエナジー株式会社

「埼玉鶴ヶ島蓄電所」について



名称 : 埼玉鶴ヶ島蓄電所
設置場所 : 埼玉県鶴ヶ島市脚折
電池種類 : リチウムイオン電池
PCS 出力 : 1,999kW
公称容量 : 9,992kWh (一般家庭約 870 世帯分の 1 日の電力使用量に相当)
運転開始 : 2025 年 5 月
事業者 : NTT アノードエナジー株式会社

●本リリースは、NTT グループが展開する GX ソリューションブランド「NTT G×Inno (エヌティ ジーノ)」※の取り組みの 1 つです。



URL: <https://group.ntt.jp/group/nttgxinno/>

※「NTT G×Inno」は、日本電信電話株式会社の登録商標です。

「NTT GX (Green Transformation) × Innovation」の略称であり、社会へのソリューション提供を通じてGX分野でInnovation(変革)をおこし、2050年カーボンニュートラルの実現に貢献していく取り組みです。

以 上